



|| W S F ジャパン Q & A ||

—米国WSFとWSFジャパンは
どのような関係ですか？

はじめに米国WSFについて、簡
単に説明しましょう。正式名称は、
Women's Sports Foundation(ウィー、
一九七四年にプロテニス選手ベリ
ー・ジン・キングが有名女子選手
に声をかけて設立しました。当時の
米国はウーマンリブの全盛期。彼女
は、プロ、アマを問わずスポーツ界
の男女平等を実現するために、WS
Fを旗揚げしました。

『テニスの女王で終りたくない』
という彼女の著書でWSFの存在を
知った三ツ谷洋子さん(当時はフリ
ーのスポーツジャーナリスト)が、

|| W S F ジャパンとは ||

WSFジャパン(女性スポーツ財
団日本支部)は、米国のWSFをお
手本とし、日本の女性スポーツの発
展、振興を目指し、一九八二年十二
月に旗揚げされた非営利の団体で
す。会員は選手、指導者をはじめ、

一般のスポーツ愛好者、研究者、ス
ポーツビジネスにかかわる企業関係
者など、男女を問わずさまざまな分
野にわたっています。ボランティア

一九八〇年夏にサンフランシスコの
WSF事務局を訪れたのが、交流の
キッカケです。米国WSFは教育の
ための非営利法人として認められて
おり、「日本にも同様の組織を作りた
い」とオーチンクロス事務局長に相
談したところ、「できる限りの協力を
しましょう」という心強い回答をい
ただきました。具体的にはロゴマー
クの無料使用(現在使用中のマーク
と、情報提供)です。

「何の後ろ楯もない私に対し、喜ん
で賛同してくれたトップスポーツウ
ーマンは、外国人だけ。日本に帰って
きたら、ほとんど相手にされなかつた
とは、現代表の三ツ谷さんの述懐。

団体なので、会員の方の会費が運営
の財政基盤となっています。私たち
の手で、女性スポーツの世界を考え
る仲間をどんどん増やしてゆきま
しょう。

入会金 年会費

賛助会員…5万円	10万円(二口)
団体会員…5千円	1万5千円
個人会員…3千円	8千円
学生会員…3千円	5千円

女性スポーツを応援しています。



スポーツビジネス総合シンクタンク

SPORTS 21[®]